



新たに小中学校全校と区立施設71施設 に実質再エネ100%の電力を導入

～再生可能エネルギー電力導入による脱炭素の取組を加速化します～

と き

令和7年1月24日（金）

と こ ろ

実質再エネ100%電力導入施設 165施設

区は、区内最大事業者として、CO₂の削減に率先して取り組むため、区立施設の再エネ導入を加速化させています。

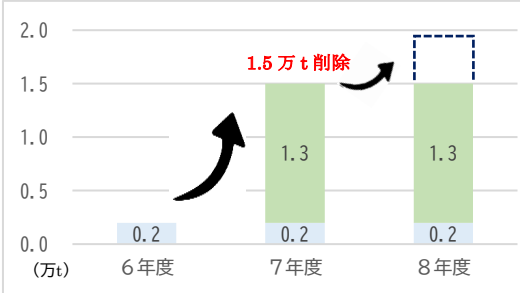
6年度から区役所練馬庁舎の電力を実質再エネ100%に切り替え、年間約0.25万tのCO₂排出量を削減しています。

7年度は、小中学校全校（改修・改築中の5校を除く）および区立施設71施設、計164施設へ実質再エネ100%電力を導入します。これにより、区役所練馬庁舎とあわせて年間約1.5万tのCO₂排出量を削減します。

このうち、134施設の電力を民間事業者のサービスを活用して電力調達を行います。約2億円削減できる見通しです。残りの30施設は清掃工場発電された電力を実質再エネ100%電力に切り替えます。

区は脱炭素社会の実現に向けて、2030年度までに区内CO₂排出量を2013年度比で46%削減する目標達成を目指し、再生可能エネルギー電力導入などの取り組みを進めています。

【図1】CO₂排出削減量のイメージ



年度	削減量 (万t)
6年度	0.2
7年度	0.2 + 1.3 = 1.5
8年度	0.2 + 1.3 = 1.5

【図2】区の2030年度までのCO₂排出削減目標量



削減項目	削減量 (万t-CO ₂)
1 住宅等の消費エネルギー削減	1.0
2 環境に配慮したライフスタイルの推進	9.4
3 区の率先行動	2.2
合計	12.6

【実質再エネ100%電力の導入状況と効果】 ※令和7年度の導入効果は推計値

導入時期	対象	CO ₂ 排出削減効果
6年度	特別高圧電力施設 1施設	約0.25万t-CO ₂
7年度	高圧電力施設 164施設	約1.30万t-CO ₂
合計	165施設	約1.50万t-CO ₂

※8年度以降は、低圧電力施設等に着手していく。